

Kitakami Athletic & Rugby Club



KARC クラブ会報

〒024-0061 岩手県北上市大通り 1-3-1 おでんせプラザぐろーぶ3F

2008年 第1号

TEL&FAX:0197-61-3339 e-mail:karc@kitakami-rugby.net

 **北上矢巾RFCブレイズラガー**

東日本クラブ選手権大会出場決定!!

6月15日、八幡平市上寄木グラウンドで行われた東日本クラブ選手権大会岩手県予選決勝兼イーハトーブリーグ第4節の結果は、滝沢ロックイーグルスに快勝し第2回イーハトーブリーグの全勝優勝と東日本大会への岩手代表の座を勝ち取りました。



北上矢巾ブレイズラガー 62 - 5 滝沢ロックイーグルス

18回を迎える東日本クラブ選手権大会は17都道府県から代表チームが集まり、9/23から11/24までトーナメント方式で争われます。ブレイズラガーの初戦の相手は山形代表の山形闘球クラブ。**10月12日(日)八幡平市陸上競技場にて13:40キックオフ**です。皆さんの熱い応援を宜しくお願い致します。



『東日本大会へ向けて』 ブレイズラガーヘッドコーチ 大郷 祐司



北上と矢巾という二つの地域からなる新チームが結成されたのが1月。結成にあたっては多くの皆様方のご協力がありましたことをここに感謝致します。我々は東日本クラブ選手権大会優勝と、クラブトップリーグ入れ替え戦勝利という目標を掲げ活動しております。春シーズンは「岩手代表の座を勝ち取る」ことを目標にし、結果本選への出場権を得ることが出来ました。今は10月12日を照準に日々練習に励んでいます。全員が集まることがなかなか出来ませんが、チーム力は確実に上がっており大会への参戦を待ち望んでいるところです。初出場で初優勝することはとても容易ではありませんが、選手個々人が勝利に対する強い気持ちと KARC のトップチームとして全てにおいて『革新する』という思いをもって東日本クラブ選手権大会に参戦します。皆様の応援宜しくお願い致します。



《《北上矢巾RFCブレイズラガー誕生について》》

ブレイズラガーとは？



北上フォースとノーサイドRFCはお互い慢性的なメンバー不足問題を抱えており、北上市内チームの統合も視野に入れながら多くの時間を費やし、検討を重ね、今年1月にKARCの傘下チームとしてお互いのチームが歩み寄り結成となりました。北上市と矢巾町という広域クラブチームの誕生です。



チーム名の由来

原語表記(正式名称)

「北上矢巾ラグビーフットボールクラブ ブレイズラガー」

「Kitakami Yahaba Rugby Football Club BLAZE RUGGER」

愛称

「ブレイズラガー」

「BLAZE RUGGER」

由来

ブレイズ(BLAZE)は炎、火炎を意味するほか強く、輝くといった意味もあります。またラガーはラグビーそのものを意味します。岩手は北国であり雪とか寒いというイメージですが、逆に「**熱い**」気持ちで岩手から全国に挑むために「**炎: BLAZE**」と付けました。

よって、「**闘志を燃やし、火炎の如く激しいプレイで相手に襲い掛かり勝利をものにする!**」

そして、「**岩手からクラブ日本一へ! 日本選手権で1勝を!!**」が我々の大きな目標です。

チームロゴについて



コンセプト

北上・矢巾の熱いメンバーが、ラグビーを通じて集まり話題や喜びが生まれ、仲間意識、友情の輪がひろがって一つの炎“BLAZE”となる。その炎は、二つの色を出しながら燃え上がり輝く!をコンセプトに考えました。

ロゴマークを構成するモチーフ

炎・ボール

- ・炎は、赤色・黒色(白色)のチームカラーで構成されています。
- ・炎は、ラグビーボールから燃え上がるように構成されています。
- ・炎の筋はこのチームに係わる人たち(地域・企業・家族等)手を表現し、その人たちのささえにより北上の『K』矢巾の『Y』が成り立ち、チームと共に燃え上がり地域に根ざすチームをイメージして構成されています。
- ・炎の輪郭は、シャープに構成し品のあるチームを表現しました。
- ・炎の輝きは、チームの輝きを表現しました。

ロゴ

- ・ロゴは力強くシャープな文字で構成し品のあるチームを表現しました。
- ・炎同様文字に輝きをあたえ、チームの輝きを表現しました。



北上ラグビースクール 中学部

第29回東北中学生ラグビーフットボール交流大会に参加して

北上ラグビースクール中学部: 児玉 功

スクール開校後は数人の参加者でしたが、7月以降は東北交流大会参加を目指して、市内の中学生30人ほどで土・日及び夏季休業中の夕方に活動してきました。

8月12日には北上市で合宿を行っていた日本大学ラグビー部による指導も行われ生徒たちには大変良い交流の機会を持つことができました。また、同ラグビー部からたくさんのボールをいただきました。

東北中学生ラグビーフットボール交流大会には、北上中、南中、上野中、飯豊中の生徒14名が参加しました。練習には江釣子中の生徒が多数参加していましたが学校行事の関係で参加できず残念でした。

大会については次のとおりでした。

期 日 平成20年8月16日(土)～17日(日)

場 所 山形県総合運動公園 ラグビー場

試合結果	8月16日	青森・岩手1年	0 - 58	秋田1年D
		北上・江刺一	15 - 29	福島B
		北上	5 - 58	男鹿南中
	8月17日	北上	0 - 10	山形一中
		青森・岩手1年	0 - 34	秋田1年A
		北上・江刺一	5 - 53	男鹿東中

北上A・北上Bと2チーム登録をしましたが、都合により参加者が少なくなったので北上Aを江刺一中との合同チームとしました。また、北上Bチームも矢巾RFCから協力いただきました。

2日間とも雨天でグランド状態も悪く、ボールが手につかないことも多かったばかりでなく、対戦相手が中学校の部活動のチームでもあり、技術やルールの理解度に大きな差も感じられました。

2学期になってからは学校単位のチームで活動を開始していますが、土・日などの休日はスクールとして市内のラグビー場を確保し、各中学校と連絡をとりあいながら合同練習、練習試合等を行っています。

当面、北上市長杯(10月4日～5日)、県中体連ラグビー大会(11月1日～3日)への参加を目標にしていますが、より多くの中学校の参加が望まれます。



全国大会県予選に向けて

黒沢尻北高等学校 黒沢尻北高校ラグビー部 二年 三浦佳祐

本来であれば、三年生の花園に駆ける熱い想いを伝えたいところですが、現在、三年生は「進路実現」というもう一つの大きな目標と闘っているため、私が代筆させていただきます。

昨年の花園予選決勝での敗退から今日まで私たちは、接点の強化、トライを取り切る攻撃、そして黒北ラグビー部の象徴「ディフェンス」の練習に精進してきました。

県内無敗で花園の切符を手に入れた三年前のチームに比べ、まだ、両校優勝という形でしか優勝を味わっていない今年のチーム。そのため花園への想いは例年以上。

花園予選では「勝ち切る」ことにこだわり黒豹のごとくスピード溢れる展開ラグビーで花園の切符を手に入れにいきます。黒北ラグビーのさらなる飛躍にご期待ください。

黒沢尻工業高等学校 コーチ:伊藤 卓

全国県予選は10月11日準々決勝、12日準決勝が行われます。「今年こそ、団結力のある3年生を中心に、一戦一戦大切に戦い、準決勝で必ず勝ち、19日の決勝戦で優勝を目指して頑張ります。」

試合日程

10月11日	11:00～	盛工対水工	A
準々決勝	12:15～	宮古対不来方	B
	13:30～	黒工対釜工	C
	14:45～	黒北対釜石	D
10月12日	11:00～	A・Bの勝者同士	
準決勝	12:15～	C・Dの勝者同士	
10月19日	決勝	14:05～	

会場はいずれも、盛岡南公園球技場です。
応援よろしくお願いたします。



不惑大会 ～宮古遠征記～

北上不惑ラグビークラブ会長:八重樫悟

さる8月24日(日)あいにくの雨模様のなか、不惑ラグビーの最大のイベントである第20回岩手県不惑交流大会が宮古市老木公園ラグビー場で、県内5不惑チーム参加のもと開催されました。

当北上不惑チームからは22名が参加、今回が何年ぶりの人や、今日最後までゲームできるのか等、身体に不安を持った人など、さまざまな想いをもちながら初戦に臨みました。

先ほどまでの不安はどこ吹く風、さすが北上不惑ラガー果敢なタックル更には積極的な攻撃で、あの荒いプレーをする宮古不惑に26対12で勝利を納めました。続く第2戦目は若さ溢れる釜石不惑との対戦であり、年齢的なハンディと初戦でエネルギーを使い過ぎたことによる疲れで大敗となりました。

両ゲームとも雨中戦のなかケガ人なくノーサイド後は互いの健闘を称え、不惑の最大の目的であるファンクションへと会場を移し、今日のゲームの事や去りし日のゲームの事、また近況等々話に大いに花が咲き時も忘れ和やかなひと時のうちに最後は来年も(盛岡)の再会を誓いエール交換を一路北上へと向かいました。

なお、今回初めて60才以上と宮古レディースのゲームも行われ、下心を持って(?)臨むもレディースチームに振り回されっぱなしに終始見ている者も、ゲームしている者も、楽しいゲームとなった。(レディースチームへの出場者 菊池欣一氏)

クラブチーム県民体育大会報告

YDSクラブ

監督:澤口道彦

一回戦(宮古ヤングマン2)は昨年と同カードで、昨年と同じ様に辛くも勝利する事が出来ました。やはり相手は百戦錬磨のチームだけありモール、ラックが旨く苦戦を強いられました。

YDS 26vs19 宮古ヤングマン2 勝利

二回戦(一関マックローズ)は練習試合等で何度か対戦しているし県民でも何回か当たっているチームですが、先方さんは昨年より更に個人、組織力がレベルUPしており全くラグビーをさせてもらえず敗退。後半はスタミナ切れで怪我人続出。次回は、この反省点を少しでも改善すべく頑張りたいと思います。

YDS 0vs26 一関マックローズ 敗戦



黒工OBクラブ

飯川昌人

県民体育大会では、Bブロック優勝を目指し出場しました。

一回戦の都南ラガーズ戦は、キックオフのホイッスルと共に好スタートを切り、終始黒工OBチームのペースで試合を優位に進め、結果60対7と圧勝しました。

二回戦では、大船渡クラブと対戦し、なかなか自分たちのペースに持ち込めず、結果12対49と惜敗しました。

来期は、Bブロック優勝を目指し、より一層チームの輪を広げ活動していきたいと思ひます。



お知らせ

東日本クラブ選手権参戦バスツアー

10月12日(日)13:40 Ko 北上・矢巾RFCブレイズラガーの応援バスツアーを募集しています。

北上市役所出発 10:00 参加費:1,000円(昼食は各自準備願ひます)

参加ご希望の方は、氏名・連絡先(住所・TEL)を下記連絡先へFAXまたはTELにて10/9(木)までお申し込みください。

北上アスレチック&ラグビー倶楽部事務局 TEL/FAX 0197-61-3339 担当:三田

みなさんでブレイズラガーをバスで応援に行きましょう～～

KARC会員募集

今年度も私たち KARC は、活動の基本方針として、「強化」「普及」「社会貢献」「交流」などのスポーツ実践を通して、地域スポーツ文化の向上と、地域の活性化に寄与するとともに、ボランティア活動も含めた多方面にわたる活動を拡大しながら、健康・体力の維持増進、自由時間の善用及び地域の人々との連携の強化に資したいと考えております。

正会員・賛助会員(企業会員)を募集しております。

年会費:正会員 5,000円(特典:北上総合運動公園トレーニングルーム無料)

賛助会員 10,000円(特典:北上ラグビーフェスティバルチケット2枚)



北上アスレチック&ラグビー倶楽部
Kitakami Athletics & Rugby Club